

福住地区のこれからを考える地域まちづくりビジョン 第1回ワークショップを 開催しました！

2023.11 発行



平成28年度に策定した「福住地区まちづくりビジョン」。策定から7年が経過し、福住を取り巻く環境や、お住まいの皆さんの生活環境が変わってきたことを踏まえ、ビジョンを見直し、さらにアクションにつなげていくためのワークショップ（参加者の主体性を重視した体験型講座）を開催しています。

令和5年10月29日（日）に福住地区のこれからを考える地域まちづくりビジョンの第1回ワークショップを開催しました。



ワークショップでのご意見

ワークショップでは、福住地区まちづくりビジョンから、具体的なアクションを考えるために設定した以下の5つのテーマごとに、これから取り組みたいアクションを考えました。



まちの歴史を伝える・活かす

- 福住の歴史がわかる冊子を作成する
- 「歴史を学ぶ会」を組織する
- 開拓記念館のパンフレットを作成し、土日にも気軽に使えるようにする
- まち歩きスタンプラリーを行う



魅力が伝わる情報発信

- 何を伝えるかが大切！
- 世代ごとに必要としている情報を世代に合わせた方法で伝える（例：Instagramなど）
- 「福住ナビ」を大改造して見てもらうようにする
- 回覧板も、主に高齢者向けに情報を伝えるツールとしてわかりやすく大改造する

豊かなみどりを守り・活かす

- 小川公園などでキッチンカーを誘致するなどさらに活用していく
- 「うらうちない川」は福住のシンボル
- うらうちない川に住民でサクラ並木をつくる



地域で支え合う防災

- 避難場所を共有する
- 地域のネットワークづくり（各町内会の情報伝達が大切）
- 災害時の備えを充実させる

顔の見えるコミュニティづくり

- スイーツやお酒をテーマにした交流会を開催して若い世代、親子に参加してもらう多世代交流を行う
- 徒歩圏内にコミュニティの場をつくる
- 地区会館を月1回開放する
- 企業やカフェ、飲食店を使った交流をする

第2回ワークショップでは、第1回で出たアクションについて「どれに取り組む？」「どこから取り組む？」を考えていきます。

また、福住小学校の児童と羊丘中学校の生徒とのワークショップもそれぞれ行います。

みんなでこれからの福住を考えていきましょう！